

秋の交通安全運動

実施期間 9月21日(月)～9月30日(水)

2026年9月
September 2026

		1 (火)	2 (水)		
		3 (木)	4 (金)		
5 (土)	6 (日)	7 (月)	8 (火)	9 (水)	10 (木)
11 (金)	12 (土)	13 (日)	14 (月)	15 (火)	16 (水)
17 (木)	18 (金)	19 (土)	20 (日)	21 (月) 敬老の日	22 (火) 国民の休日

9月30日(水)は
交通事故死ゼロの日

2026 10 October						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

23 (水) 秋分の日	24 (木)
25 (金)	26 (土)
27 (日)	28 (月)
29 (火)	30 (水) 交通死亡事故ゼロの日

◎夕暮れ時の事故防止

秋以降は日没前後の事故が増えてきます。日暮れ前の薄暗い時間から夜間となる時間帯で事故が多発します。自転車や歩行者等の発見が遅れ、歩行者側も車との距離や速度がわかりにくくなるためです。横断歩道はもちろん、横断歩道のない道路を横断する歩行者にも注意する必要があります。

◎早めの点灯とハイビームを活用

薄暗くなる前からライトを早めに点灯する習慣をつけ、車の存在を周囲に知らせるようにしましょう。

また、対向車や前車がない状況ではハイビームに切り替えましょう。歩行者の発見が早まるだけでなく、歩行者側も車の接近を感じられ、無謀な横断を防ぐことができます。